

令和2年度 学校評価実施計画

学校名 大分県立臼杵高等学校

前年度評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善が大きく前進したが、「授業の理解」「計画的な家庭学習」は目標値に届いておらず、授業理解度の向上、家庭学習時間の確保は課題である。 ○ 「所属感を感じ学校生活が安全」と答える生徒は90%を超えている。引き続き、生徒のモラルやマナー向上、悩みや問題を抱えた生徒へのきめ細かな支援が必要である。 ○ 中学校・地域・保護者との連携強化が図られている。安定した入学定員の確保に向け、地域の高校としてより一層魅力を高めていく必要がある。
------------	--

学校教育目標	中期目標	重点目標
「誠実・勤勉」の校訓のもと、自主性・創造性にあふれ調和のとれた個性豊かな人間を育成する。	<p>(1) 主体性、創造性、協調性を持った意欲溢れる生徒の育成 授業を主体的な学びへと転換し、培った思考力で進路を切り開く意欲に溢れた生徒、学校生活すべてを感動体験の場として、創造性・協調性を発揮する生徒</p> <p>(2) 地域や社会を支える人材の育成 高い志をもって主体的、自律的に挑戦する、「勤勉」な人材、「誠実」な姿勢から豊かな人間性を有した人材、広い視野をもって、地域や社会で貢献できる人材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 主体的な学習態度の確立による学ぶ力の育成 ② 自律的な生活態度の確立による生きる力の育成 ③ 中学校・地域・保護者の連携のもと、豊かな人間性を育む教育活動の充実と地域に開かれた学校づくり

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	PL:プロジェクトリーダー SL:サブリーダー
主体的な学習態度の確立による学ぶ力の育成	〔学校生活アンケート〕 「授業に充実感がある」 85%以上	主体的で深い学びによる学習内容理解度の向上と学習習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全授業における「目標設定⇒生徒の主体的な活動⇒生徒自身による振り返り」の徹底と予習または復習の深化による授業理解度向上 ○ 教科会議での観点別評価結果の分析と分析結果の生徒への還元 ○ 学習時間定点調査による家庭学習状況の把握および家庭学習時間の確保 	PL:教務 SL:進路指導 学年
	「授業を理解している」 85%以上	生徒が進路意識を高め、主体的に取り組む進路指導体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明確な進路目標を持ち、主体的に体験学習や検定試験等に挑戦する進路指導の工夫 ○ 難関大等志望者の学習指導体制の工夫 ○ 学習に困りを抱えている生徒への学習相談体制の充実 	PL:進路指導 SL:学年
	「計画的に家庭学習に取り組んでいる」 65%以上	探究的な学びによる課題解決能力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の課題発見と課題解決に向けた提言の作成 ○ 単元ごとの学習成果発表の場面設定と、生徒全員の発表機会の確保 	PL:進路指導 (探究) SL:学年
自律的な生活態度の確立による生きる力の育成	〔学校生活アンケート〕 「学校が好き」 90%以上	きめ細かな生徒支援体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ○ HR担任、副担任を中心とした面談による生徒理解といじめ・不登校防止 ○ 校内支援体制の充実による組織的支援(未然防止、初期対応、学校復帰支援)とSC、SSWの活用 	PL:保健相談 SL:学年
	「部活動や生徒会活動、学校行事に積極的に参加」 85%以上	学校行事・部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会および各専門委員会の活動の活性化と学校行事の充実 ○ 月別活動計画に沿った安全・安心な部活動の推進と施設管理の徹底 	PL:特別活動 SL:学年
	「所属感を感じる」 90%以上	規範意識の向上と安全・安心な学校生活の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人権HRA(各学期1回)の内容充実と職員研修の実施による人権意識の向上 ○ SNSトラブルやモラル・マナー向上に関する職員・生徒研修の充実 	PL:生徒指導 SL:学年
中学校・地域・保護者の連携のもと、豊かな人間性を育む教育活動の充実と地域に開かれた学校づくり	〔入学者選抜〕 「推薦入試B」「一次入試」	生徒主体の、地域活動参加による臼杵高校の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域行事やボランティア活動等への参加による地域活性化への貢献と地域の本校への協力体制の構築(年6回以上、生徒のべ300人以上の参加) 	PL:特別活動 SL:学年
	募集人員を上回る志願者数	効果的な広報活動やPTA活動の活性化による中学校・地域・保護者とのさらなる連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 充実した内容の情報発信(学校HPの更新(年間300回)、学校広報誌の発行(16回)、市報の掲載(6回)) ○ 中学校との相互訪問による中高連携の促進 	PL:総務 SL:全分掌
生徒と向き合う時間を確保する「働き方改革」の推進	19:30 完全退庁	勤務時間の適正化と職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ タイムカード等による勤務時間の客観的な把握 ○ 自らの健康管理を意識した時間外勤務時間の縮減 	PL:校長 SL:教頭 衛生管理者
	職員定期健康診断後の再検査受診率100%	全職員での効率的な業務遂行	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会議の効率的な運営(会議資料は必要最小限で事前配布、資料配付で代替できる会議の廃止、会議は原則1時間以内) ○ 会議・分掌・行事等の精選 	PL:校長 SL:教頭 衛生管理者